

表 3201 糖尿病の有無 治療方法(新分類)別(透析患者全体)

治療方法 (新分類)	糖尿病なし	糖尿病あり	合計	不明	記載なし	総計
施設血液透析 (%)	104,551 (46.9)	118,504 (53.1)	223,055 (100.0)	32,586		255,641
Off-line HDF (%)	3,067 (57.1)	2,300 (42.9)	5,367 (100.0)	948		6,315
On-line HDF (%)	16,740 (53.9)	14,334 (46.1)	31,074 (100.0)	5,016		36,090
Push/Pull HDF (%)	146 (35.3)	268 (64.7)	414 (100.0)	123		537
バイオフィルトレーション (%)	159 (51.6)	149 (48.4)	308 (100.0)	33		341
血液濾過 (%)	11 (20.4)	43 (79.6)	54 (100.0)	38		92
血液吸着透析 (リクセル) (%)	1,212 (90.0)	134 (10.0)	1,346 (100.0)	277		1,623
血液吸着透析 (その他) (%)	2 (40.0)	3 (60.0)	5 (100.0)	2		7
在宅血液透析 (%)	297 (75.2)	98 (24.8)	395 (100.0)	126		521
腹膜透析 (CAPD) (%)	1,960 (50.2)	1,945 (49.8)	3,905 (100.0)	1,116		5,021
腹膜透析 (APD) (%)	1,191 (52.2)	1,091 (47.8)	2,282 (100.0)	557		2,839
腹膜透析 (CCPD) (%)	522 (57.6)	384 (42.4)	906 (100.0)	175		1,081
合計 (%)	129,858 (48.3)	139,253 (51.7)	269,111 (100.0)	40,997		310,108
記載なし (%)						
総計 (%)	129,858 (48.3)	139,253 (51.7)	269,111 (100.0)	40,997		310,108

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

*糖尿病ありとは、原疾患が糖尿病性腎症または、糖尿病の既往がありの患者。

糖尿病なしとは、原疾患が糖尿病性腎症以外で且つ糖尿病の既往がない患者。

記載なしとは、原疾患と糖尿病の既往いずれも記載のなかった患者。

不明とは、上記以外。

*腹膜透析(CCPD)は、APDと手動のバック交換の両方を行うもの

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy